令和2年第2回臨時会

(令和2年9月8日)

上川北部消防事務組合議会会議録

令和2年第2回上川北部消防事務組合議会臨時会

開会 令和2年9月8日(火曜日) 午後3時00分

1. 議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 専決処分した事件の 承認について(北海道市町村総合 事務組合規約の一部を変更する規 約)

> 議案第2号 専決処分した事件の 承認について(北海道町村議会議 員公務災害補償等組合規約の一部 を変更する規約)

日程第4 議案第3号 令和2年度上川北部 消防事務組合一般会計補正予算 (第1号) について

1. 出席議員(10名)

議 長 11番 東 千 春 君 副議長 10番 岩 崎 泰 好 君 塩 昌 彦 君 議 員 1番 田 議 員 2番 大 西 功 君 君 議 員 3番 五十嵐 庄 作 議 員 4番 平 木 総 司 君 議 員 5番 玉 田 健 君 濹 君 議 員 6番 倉 宏 議 員 7番 小 池 豊 君 君 議 員 9番 近 藤 八 郎

1. 欠席議員(1名)

議員 8番 小西邦広君

1. 事務局職員

事 務 局 長 久 保 敏 書 雄 馬 記 森 書 幸 記 加 藤 書 記 嶋 大 助 田

1. 説明員

管 理 者 加 藤 剛 士 君 管 副 理 者 信 夫 君 Щ 管 之 君 副 理 者 谷 副 管 理 者 石 垣 寿 聰 君 副 管 者 近 君 理 佐 勝 消防参事(名寄市副市長) 本 正 道 君 橋 会 計 管 理 者 末 吉 ひとみ 君 監 査 委 鹿 野 裕 君 員 監查委員事務局長 子 君 紀國谷 康 消 防 長 池 剛 君 菊 務 史 君 総 課 長 渡 辺 敏 消防企画課長 藤 豊 明 君 遠 名寄消防署長 佐々木 幸 雄 君 美深消防署長 君 西 村 直 志 下川消防副署長 土 本 繁 美 君 中川消防支署長 渡 邊 雅 弘 君 音威子府消防支署長 君 菊 池 聡

◎開会の宣告

○議長(東千春議員) ただいまより、令和2 年第2回上川北部消防事務組合議会臨時会を開 会いたします。

8番 小西議員から欠席の届け出があったことを報告いたします。

(午後3時00分)

◎会議の宣告

○議長(東千春議員) 直ちに本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員の指名

○議長(東千春議員) 日程第1 会議録署名 議員の指名を行います。会議録署名議員には会 議規則第87条の規定により、2番 大西功 議員 3番 五十嵐庄作 議員を指名いたしま す。

◎会期の決定

○議長(東千春議員) 日程第2 会期の決定 について、お諮りいたします。

今期 臨時会の会期は、本日1日としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶものあり)

○議長(東千春議員) 異議なしと認めます。 よって、今期臨時会の会期は、本日1日と決定 いたしました。

◎議案第1号及び議案第2号

○議長(東千春議員) 日程第3 議案第1号 及び議案第2号 専決処分した事件の承認について、以上2件を一括議題といたします。 提出者の説明を求めます。

加藤管理者

○管理者(加藤剛士君) 関連がございますので、議案第1号及び議案第2号について、一括して提案理由をご説明申し上げます。

本件は、当組合の監査委員及び消防団員の公務災害補償等に関する事務、並びに議会議員の公務災害補償等に関する事務を共同で処理するため加入している、北海道市町村総合事務組合及び北海道町村議会議員公務災害補償等組合から、「札幌広域圏組合」、「山越郡衛生処理組合」、「奈井江、浦臼町学校給食組合」の3団体が脱退したことに伴い、北海道市町村総合事務組合規約別表第1及び別表第2、並びに北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約別表第1をそれぞれ改正する必要が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定に基づき令和2年7月14日に専決処分をしましたので、同条第3項の規定により報告し、承認を求めるものであります。

よろしくご審議くださいますようお願い申し 上げます。

〇議長(東千春議員) これより、議案第1号 外1件の一括質疑に入ります。ご発言ございま せんか。

(発言なし)

○議長(東千春議員) 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。議案第1号外1件は委員 会付託を省略し、ただちに採決することにご異 議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(東千春議員) 異議なしと認めます。 これより、採決を行います。議案第1号外1件 は、承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(東千春議員) 異議なしと認めます。 よって、議案第1号外1件は原案のとおり承 認されました。

◎議案第3号

○議長(東千春議員) 日程第4 議案第3号 令和2年度上川北部消防事務組合一般会計補正 予算(第1号)について を議題といたします。 提出者の説明を求めます。

加藤管理者

○管理者(加藤剛士君) 議案第3号 令和2 年度上川北部消防事務組合一般会計補正予算 (第1号) について、提案の理由を申し上げま す。

今回の補正につきましては、歳入歳出それぞれ 745 万 2,000 円を増額し、予算総額を 13 億 9,229 万 7,000 円とするものであります。

補正の内容につきまして、歳出から申し上げます。3款 消防費、1項 名寄消防費で582万4,000円、3項 美深消防費で162万8,000円を増額しようとするものであります。

内訳では、名寄消防費の常備消防費で、心肺停止傷病者に対する、救急出動時における新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減を目的とした心臓マッサージシステムの購入により、備品購入費を582万4,000円増額しようとするものであります。

美深消防費の常備消防費では、救急出動時に おける新型コロナウイルス感染症の感染防止を 徹底するため、感染防止対策用品の購入により、 需用費を 140 万 8,000 円増額するとともに、救 急車内の汚染を防止し、職員への感染拡大防止 対策を徹底するため、救急車内殺菌器の購入に より、備品購入費を 22 万円増額しようとするも のであります。

次に歳入につきましては、1款 分担金及び 負担金で構成市町村分担金として名寄消防に要 する経費 582 万 4,000 円、美深消防に要する経 費 162 万 8,000 円を増額し、収支の均衡を図る よう計上したものであります。

以上補正予算の概要を申し上げました。

よろしくご審議くださいますようお願い申し 上げます。

O議長(東千春議員) これより、質疑に入ります。 ご発言ございませんか。

岩崎泰好議員

〇10番(岩崎泰好議員) 2点ございます。

名寄消防署と美深消防署の備品購入ということで予算計上されておりますが、これらの備品の導入はすでに他の消防署や救急車に導入されているのでしょうか。導入が初めてだった場合は、新型コロナウイルス対策として導入が必要になっていくと思いまので、今後の導入について方向性をお聞きしたい。

歳入について、美深は新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用して予算計上されていると思いますが、名寄も同様なのでしょうか。

〇議長(東千春議員) 遠藤消防企画課長

○消防企画課長(遠藤豊明君) 心臓マッサージシステムの導入状況について、現状として各署の導入はございませんので、今回の名寄救急隊と風連救急隊の2台が初の導入となります。

救急車内の滅菌機の導入状況について、今回 の購入は美深消防署ですが、その他の署、支署 についてはすでに導入しております。

今後、懸念されるのはこれから季節性のインフルエンザが流行ってくる状況で、新型コロナウイルスの判別が難しい状況があると思われます。

新型コロナウイルスの特有の症状として発熱、 咳、息切れ、倦怠感、味覚・臭覚障害などがあ り、

各署には119番の通報段階で聞き取り要領を 作成しておりますので、これらを駆使しながら すべての症状があれば新型コロナウイルスの患者と考えて感染予防対策を実施してまいりたいと思います。そして業務継続計画を策定しているところですが、必要に応じてこちらの計画の発動、各署の人員が濃厚接触者や新型コロナウイルスに感染した場合は匿名で各署の応援体制、更に不足が生じれば北海道広域応援の中で体制を構築していきたいと思います。私からは以上です。

- 〇議長(東千春議員) 渡辺総務課長
- ○総務課長(渡辺敏史君) 歳入の分担金について、名寄、美深ともに新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用したものと認識しております。
- O議長(東千春議員) ほかにご発言ございませんか。

(発言なし)

○議長(東千春議員) 以上で質疑を終結いた します。

お諮りいたします。 本件は、委員会付託を 省略し、ただちに採決することにご異議ござい ませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(東千春議員) 異議なしと認めます。 これより、採決を行います。議案第3号は、原 案のとおり決定することにご異議ございません か。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(東千春議員) 異議なしと認めます。 よって、議案第3号は原案のとおり可決され ました。

◎閉会の宣言

〇議長(東千春議員) 以上で、今期 臨時会 に付議されました案件は全て議了いたしまし た。 これをもちまして、令和2年第2回上川北部消防事務組合議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労様でございました。

(午後3時12分)

上記会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名議員とともに署名 する。

議長

署名議員

署名議員